

平成 22 年度 JCI 四国支部第 2 回拡大幹事会議事録

日 時:平成 22 年 12 月 28 日(火)14:00~17:00

場 所:香川大学工学部安全システム建設工学科会議室

出席者:堺支部長、氏家幹事、島幹事、橋本幹事、古田幹事、大内常任委員、森本常任委員、横井常任委員、井戸(四国支部事務局)

欠席者:米澤幹事、天羽(会計監査)

配付資料

- 2-1 JCI 四国支部平成 22 年度第 2 回拡大幹事会次第
- 2-2 平成 22 年度 JCI 四国支部第 1 回拡大幹事会議事録(案)
- 2-3 日本コンクリート工学協会平成 22 年度 12 月定例理事会 会議資料
- 2-4 日本コンクリート工学協会平成 22 年度支部長会議 会議資料
- 2-5-1 JCI 四国支部平成 22 年度活動状況及び今後の予定
- 2-5-2 第 22 回「香川県の建設に関わる物質フロー研究会」議事録案
- 2-5-3 第 8 回「四国の骨材に関する研究委員会」WG3・WG4 合同委員会議事録
- 2-5-4 第 9 回「四国の骨材に関する研究委員会」WG3・WG4 合同委員会議事録
- 2-5-5 「環境配慮型コンクリート構造物設置後の機能変化に関する調査研究委員会」平成 22 年度活動報告
- 2-5-6 「循環型社会構築のためのコンクリートに関する最新技術-コンクリート技術シリーズ 86 号「コンクリート中の鋼材の腐食性評価と防食技術研究小委員会(338 委員会)委員会報告書」とコンクリートライブラリー 132 号「循環社会に適合したフライアッシュコンクリートの最新利用技術」に関する講習会のご案内及び収支報告見込み
- 2-5-7 「生コンセミナーin 高知」開催のご案内
- 2-5-8 「発注者・設計管理者のためのコンクリート工事に関する講習会」のご案内
- 2-6 JCI 四国支部平成 21 年度および 22 年度役員名簿

審議事項

1.会長挨拶

堺支部長より拡大幹事会の開催にあたり、挨拶が行なわれた。

2.平成 22 年度 JCI 四国支部第 1 回拡大幹事会議事録の確認

資料 2-2 に基づき、四国支部事務局 井戸より説明がなされ、承認された。

3.JCI 理事会の報告

資料 2-3 に基づいて、堺支部長より以下の説明がなされた。

- ・2013 年におけるサステナビリティに関する国際会議開催の提案が2つ出されており、現在国際委員会で調整中である。1つは JCI サステナビリティ委員会(堺委員長)からのものである。
- ・法人移行認定希望日届を総務省に提出した。3 月認定、4/1 登記を希望としているが、まだ未定である。

- ・事務局長人事について、平成 23 年 1 月 1 日付けで河井徹氏(清水建設)が就任することとなった。

4.JCI 支部長会議の報告

資料 2-4 に基づいて、堺支部長より以下の説明がなされた。

- ・公益法人に向けての支部スケジュールについて

2 月認定、3/1 登記ケースの場合、支部総会を 3 月下旬から 5 月上旬にかけて 2 回行う必要があり、下記の日程が組まれた。

平成 23 年 2 月 7 日(月)10:30～役員会

平成 23 年 3 月 25 日(金)10:30～総会(2 月認定の場合)

平成 23 年 4 月 27 日(水)15:00～総会

また、上記に先立ち、1 月 17 日(月)10:30～拡大幹事会を開催することとなった。

5.四国支部平成 22 年度活動状況及び今後の予定

(1)研究委員会活動

四国の骨材に関する研究委員会について、平成 23 年 1 月 17 日(月)に委員会を開くことに決定した。

(2)講習会

- ①循環型社会構築のためのコンクリートに関する最新技術-コンクリート技術シリーズ 86 号「コンクリート中の鋼材の腐食性評価と防食技術研究小委員会(338 委員会)委員会報告書」とコンクリートライブラリー132 号「循環社会に適合したフライアッシュコンクリートの最新利用技術」に関する講習会について

資料 2-5-6 に基づき、講習会の内容について確認した。

- ②生コンセミナーin 高知について

資料 2-5-7 に基づき、横井常任委員より説明がなされた。

平成 23 年 3 月4日(金) 於:サンピア・シリーズ 開催予定

今年度の助成金支給先である高知工業高等学校の学生が本セミナー発表を行うことが確認された。なお、基本的には総会での発表をお願いすることとなった。

- ③発注者・設計管理者のためのコンクリート工事に関する講習会について

資料 2-5-8 に基づき、堺支部長より説明がなされた。

詳細については、年明けに米澤幹事と打ち合わせの予定。

建築学会四国支部と共催で開催してはどうか、という提案があった。

- ④コンクリートの収縮問題検討委員会報告書～ひび割れ問題を解決するための提案～及び四国の骨材に関する研究委員会関連講習会について

堺支部長より説明がなされた。

香川県の建設に関わる物質フロー研究会(堺会長)と四国の骨材に関する研究委員会(堺委員長)の講習会を併せて、平成 23 年 3 月 25 日(金) 13:30～17:00 で開催する方向で、プログラムについては橋本幹事・古田幹事が、場所については井戸が検討することとなった。

(3)現場見学会

資料 2-5-9 に基づき、大内常任委員より説明がなされた。

- ・参加費について、現場へ直行する学生については参加費無料にすることとした。

(4)会員増強

堺支部長より、会員数について確認がなされた。

6.その他

特になし。

以上